



市議会だより

https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html

令和4年2月定例会号[No.82] 発行日/令和4年(2022年)6月1日

代表質問

2月定例会で5会派が代表質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。代表質問は4人以上の所属議員を有する会派が行うことができます。

自由民主党 静岡市議会議員団

アリーナの検討状況と今後の進め方



宮城 展代 議員

Q JR東静岡駅北口市有地は、市が長年にわたり検討してきたアリーナの候補地である。11月定例会で今年度中に誘致場所を決定させるとの答弁があったが、現在の検討状況と今後の進め方について聞きたい。
A アリーナ整備の検討は、平成3年に東静岡地区に関する整備計画の核となる施設として、多目的アリーナが位置付けられたことから始まり、これまで建設方法や場所の検討を重ねてきた。令和元年度からは、JR東静岡駅北口市有地を有力候補地として、事業化に

創生静岡

駿府城天守台再建に向けた取組



安竹 信男 議員

Q 駿府城天守台再建については、天守台跡の発掘調査で想定外の遺構や埋蔵物が発見され、市民の関心も高まっている。1日も早く整備を推進してほしいと考えるが、改めて駿府城天守台整備に向けたこれまでの取組について聞きたい。
A 平成17年に実施した駿府公園整備計画の再評価内容に基づき、歴史的遺産の保存・再整備と公園機能の強化を基本方針に、異櫓、東御門、紅葉山庭園や坤櫓とその周辺の堀、広場などを整備した。28年度からは6年間をかけて、約1万平方

公明党静岡市議会

LINEなどSNSの効果的な活用



長島 強 議員

Q 市が発信する情報を多くの方が受け取れるようにするためには、市LINE公式アカウントの利便性の向上や機能の拡充が効果的と考えるがどうか。また、LINEなどSNSを活用した道路施設の損傷を通報するシステムは、市民との協働によるより良い道づくりにつながるものと考えますが、今後仕組みづくりをどのように進めていくか。
A 市LINE公式アカウントに、登録者が受信したい情報を事前に登録することによって、登録者が配信される機能や、トップ画面上に表示できる各種情報への入口を増やせる機能を追加し、令和4年4月の運用開始を目指す。
さらに、登録者が道路損傷に気付いた際、写真や位置情報等を簡単に通報できる機能も追加する。これにより、従来の電話対応に比べて事務の効率化が図られ、迅速な補修対応が可能となる。今後、公式アカウントと既存の道路損傷情報処理システムを連携させ、6月頃の運用開始に向け進めていく。

志政会

清水港周辺地区の将来像の具現化



後藤 哲朗 議員

Q 今後の清水のまちづくりは、清水みなとまちづくり公民連携協議会が進める取組の効果を最大限発揮させるとともに、市が課題やその解決方法、経費、事業効果を見える化し、わかりやすく丁寧に伝え、市民との協働、民間活力の導入などを着実に進めるべきと考えます。そこで令和4年2月22日のシンポジウムで、将来像が示された清水駅東口・江尻地区ガイドプラン中間案の策定後は、具現化をどのように進めるのか。
A ガイドプランは、2月に中

日本共産党 静岡市議会議員団

保健所設置体制の抜本的見直し



内田 隆典 議員

Q 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、本市でも急きよ、他部署から応援態勢を取り対応にあたりつついる。これら保健所の体制不備が露呈している今こそ、設置体制を抜本的に見直す絶好の機会である。保健所の現場の奮闘を市が全面的に支えるなら、コロナの脅威から市民の命を守る取組を改善・前進させることが可能である。そこで、地域保健法が保健所設置の目安を人口20万人当たり1か所としていることから、現在1か所の保健所を増設する必要があると思うが、清水区への保健所設置についてどう考えるか。
A 本市は国の指針に基づき、市民サービスの公平性を確保するため、保健所清水支所を設置し、葵区の保健所とほぼ同様のサービスを受けられるようにしている。また、本市における感染症対策においては、統一的な視点や情報を一元化した上で、受入病院などの関係機関と連携することが重要であることから、保健所は1か所とし、人的資源を集中させることで、引き続き迅速に感染症に対応していく。

語句説明

清水みなとまちづくり公民連携協議会

清水港及び周辺地区を最大限に活かした「みなとまちづくり」を推進するために、市、県、関係機関、民間企業で設立された一般社団法人。
ガイドプランは、協議会が令和元年7月に提案したランドデザインを実現するため、まちづくりを先導する地区の、今後概ね20年以内のあるべき姿(可能性)となすべき事(課題)を提案するもの。

目次

代表質問	1面
個人質問、2月定例会あらまし、日程	2、3面
主な議案、市議会の意見表明	4面
常任委員長報告	5面
賛否一覧、陳情審査	6面
4月臨時会のあらまし、次回定例会のお知らせなど	7面



ホームページで録画映像をご覧ください。

静岡市のココが聞きたい

個人質問

※新型コロナウイルス感染症対策のため、議場への着席人数を制限しました。



令和4年3月3日、4日の2日間、13人の議員が個人質問を行いました。質問の一部を抜粋してお知らせします。

会派 ※2面以降会派名は略称で表示しています。

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(22人)
創生静岡(8人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)
志政会(6人)、共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)
緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)
街づくり研究会(1人)

語句説明

市街化区域 市街化調整区域

都市計画法第7条に規定する計画的な市街化を図るため、市街化区域と市街化調整区域に区分する。(区域区分)
市街化区域は、既に市街地を形成している区域及び今後、優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。
市街化調整区域は、市街化を抑制すべき区域。

4次総における子育て政策の取組

本市は、子どもの幸せを最優先とする日本一の子育て都市を目指すべくと考えるが、4次総では、子育て政策をどう位置付け取り組んでいくか。

【答弁】4次総では、全ての子どもが安全なまちで安心して暮らせる環境を創造し、夢や希望をもって健やかに育つことができるよう、困難を抱えた子どもたちを公民連携で支える政策を中心に据え、次の3つの取組を重視する。①障がいのある子や医療的ケア児など、多様な背景を持つ子どもを受け入れて共に成長を促すインクルーシブ教育の推進。②日常的に家族の介護や家事を担い心理的・身体的な負担を抱えるヤングケアラーへの支援。③子どもを見守り、子どもが安心して過ごせる居場所づくり。このような政策を推進し、誰一人取り残すことのない持続可能な都市を創り上げる。

雇用を生む企業誘致の推進

企業の立地環境を整備するための用地確保の取組内容と効果はどうか。また、その取組について、企業の動向をどう捉え、今後どのように取り組んでいくか。

【答弁】現在、大谷小鹿地区の市街化調整区域を市街化区域に編入し、土地区画整理事業で企業立地用地を生み出している。一方、市全域を対象に平成27年度から実施する用地調査で民間開発を誘導した結果、葵区に4社が立地し、現在清水区でも工場建設が進んでいる。2年度には、市街化調整区域の立地基準に、本市の成長分野の食品・ヘルスケアなど5分野を追加した。企業の動向は、業務拡大や工場等の集約に係る相談が増えている。今後、市外県外からも民間投資を呼び込むため、3年度実施の7000社への進出意向調査結果を基に、4年度は企業へ積極的にアプローチを行う。

病児・病後児保育室の周知

病児・病後児保育室は各区に1か所ずつあると聞か、私は存在を知らなかった。便利な行政サービスも周知されていなければ必要な人にサービスを提供できない。そこで、各区の定員と受入状況はどうなっているのか。また、周知をどのように行っていくのか。

【答弁】定員は、葵区4名、駿河区と清水区が各3名の計10名である。受入状況は、3か所合計の年間利用者が4名であった。周知については、現在、利用案内を、市HPと子育て応援総合サイト「ちゃむしずおか」や、各区子育て支援課等で配布する子育てハンドブックに掲載しているが、今後はさらに多くの方に利用いただけるよう、広報紙への掲載、市SNSの活用等、様々な方法で周知を図る。

新事業の創出と創業支援

本市の開業率は全国平均より低水準であり、産業分野が停滞していると考えられる。産業分野の活性化こそが人口減少を食い止めるカギだと言えるが、新事業創出・創業支援の取組状況はどうか。

【答弁】新事業創出では、産学官連携による研究開発基盤を確立し、陸上養殖三保サーモンの事業化など多くの成果をあげた。創業支援では、窓口相談実施や創業者育成室運営など、創業前から創業後まで一連の支援を行うことで、新規開業件数が増加傾向にある。また、新事業創出や創業のきっかけづくりの場として、3年8月に静岡市コ・クリエーションスペースを開設した。今後は、創業支援を引き続き行うとともに、交流拠点で生まれた事業アイデアのビジネス化を支援し、更なる新事業創出と創業者の輩出を推し進める。

語句説明

陸上養殖三保サーモン

三保半島の地下海水を利用して陸上で養殖されるトラウトサーモン。寄生虫などの心配がない安全性や高い鮮度、生育の良さが特長。



三保サーモン

創業者育成室

創業準備中の方、創業間もない方などがオフィスとして利用できる個室。産学交流センターに5室、清水産業・情報プラザに32室設置されている。

静岡市コ・クリエーションスペース

市内企業、首都圏企業、フリーランス、学生、行政などが集う交流拠点。レイアウト変更のしやすいアウトドア用品を活用し、自由なアイデアの創出や立場の違いを超えたコミュニケーションを取りやすい環境を整えている。

コロナ禍の中小企業への支援策

市がコロナという災害に見舞われて困っている事業者全てを支援することが、SDGsの精神であると考えるが、国と県の給付対象外の困窮する中小企業への給付金を創設する考えはないか。また、建築業の仕事づくりや経済振興として、住宅改修を補助する住宅リフォーム助成制度を創設すべきと考えるがどうか。

【答弁】市が実施した応援金の対象基準は、経済団体関係者等へのヒアリングで、企業努力のみで早期の回復が難しい水準の目安として、30%以上の売上げ減が示されたことを踏まえたもので、現時点でそれ以外の事業者への現金給付は考えていない。住宅リフォーム助成制度創設の予定もないが、消費喚起事業や資金繰り支援と共に、事業拡大や新分野進出への新たな支援を通じ、地域振興に努めていく。

2月定例会のあらまし

令和4年度補正予算、令和4年度当初予算を可決
令和4年2月4日から3月18日までの43日間におたつて2月定例会を開催しました。

定例会では、イベント開催支援と消費拡大促進の一体的な実施により、まち全体の賑わい回復の推進に要する経費のほか、行政サービスや市民生活の利便性の向上を図るため、手続きのオンライン化や情報通信環境の整備等の取組を推進する経費などを計上した3年度補正予算や、第3次総合計画の総仕上げとして、5大構想を着実に推進する取組や持続可能なまちを目指し、「経済社会変革」、「防災・減災、国土強靭化」を推進する経費などを計上した4年度当初予算など、93件の議案と1件の請願を審議し、1件の陳情を審査しました。

2月17日には田辺市長が施政方針を表明し、「Life(いのち)を大切に、Life(くらし)も大切に」をスローガンに、引き続き新型コロナウイルス感染症対策や経済回復に全力を尽くすため、3年度2月補正予算と4年度当初予算を一体で編成するとともに、第4次総合計画策定に向けた考え方や、人口活力維持、脱炭素社会の実現などをより強く打ち出した考え方を示しました。

また、施政方針を受けての代表質問と個人質問では、市長の政治姿勢、4年度の財政運営、子育て・教育のほか、津波発生時の対応などについて議論されました。(1~3面掲載)
3月18日の本会議最終日には3月8日、9日、10日、11日に開催した各常任委員会の審査結果が報告されたほか(5面掲載)、3月11日の観光文化経済委員会が提出・審査された海洋文化施設整備事業に関する経費を削除する修正案が改めて提出されました(4面掲載)。表決の結果、修正案については、賛成少数で否決し、すべての議案を全会一致または賛成多数で可決しました(6面掲載)。

2月定例会日程

Table with 3 columns: Date, Session Name, and Agenda Items. Rows include dates from 2月4日 to 3月18日 and sessions like 本会議(開会), 常任委員会, and 本会議(総括質問).

静岡型小中一貫教育の全市一斉スタート

質問者 石井 孝治 (創生静岡)

静岡型小中一貫教育の令和4年4月全市一斉スタートを控え、教育構想の策定など現在の状況は。

【答弁】 静岡型小中一貫教育では、小学校と中学校のたてのつながりと、学校と地域のよこのつながりを強化し、たくましくしなやかな子どもを育成を目指す。市内43の中学校区をグループとし、平成28年度から、静岡型小中一貫教育の準備を各グループで進めてきた。教育委員会は、①教育目標の共有、②9年間を見通した教育課程の編成、③教職員の協働と児童生徒の交流、④地域との連携の4つの視点を方向性として示した。これらを基に各グループでは、代表校長を中心に、地域・保護者と教職員が協議を重ね、各グループの小中一貫教育の目標や計画を含む教育構想を策定した。

空調設備設置による快適な教育環境整備

質問者 市川 正 (共産党)

全市立小中学校の普通教室で空調設備設置が完了したが、稼働の効果はどうか。また、学校体育館は猛暑時に炎天を避ける屋内運動場であるとともに、災害時の避難所でもあり、避難所環境を整備し、子どもの命を守るため、空調設備を急いで整備すべきと考えるが、設置状況及び体育館を利用する児童生徒の健康状況は。

【答弁】 3年度は普通教室で熱中症により体調を崩したとの報告はなかった。また、児童生徒からは勉強に集中できるといった声を聞いている。一方、現時点では体育館に空調を設置しておらず、気候が厳しい時期は、空調が設置された教室を活用している。また、3年度は体育館利用時に熱中症により体調を崩したとの報告があったため、こまめな水分補給や送風機の導入など、改めて熱中症対策の徹底を図っている。

気候危機回避に向けたライフスタイル

質問者 長沼 滋雄 (創生静岡)

脱炭素社会の実現に向け、エネルギー消費、資源の消費の抜本的な抑制に着手すべきと考える。気候危機の回避には、市民のライフスタイルを変化させていく必要があると考えるが、市はどのように取り組むか。

【答弁】 これまで、クールチョイスを通じた普及啓発や、環境大学等での人材育成、ZEHの導入支援や省エネ家電への買換え促進などに取り組んできた。今後、市民一人ひとりがさらにライフスタイルを変えていくためには、産業構造や経済などの社会システムを変革していくことも必要となる。このため、しずおか型Maasの推進など新たな移動サービスの提供や、環境負荷の低いサービスや製品の提供など、経済界とも連携し、あらゆる角度から行動変容に向けた取組を重ね、市民のライフスタイルの変革へとつなげていく。

病児・病後児保育室

保護者の子育てと就労の両立を支援するために、病気または病後回復期の子どもを預かり、必要な看護や保育を行う施設。各区に1か所ずつ設置している。

通級指導教室

読み書きに時間がかかったり、友達とのコミュニケーションが上手く取れなかったりするなど、障がいがあることによる学習面や生活面での困難に対し、子供の自立を目指し、障がいによる困難を改善・克服するために一人一人の状況に応じた指導を行う教室。現在市内に11校設置している。

インクルーシブ教育の推進

質問者 福地 健 (自民党)

4年度の特別支援学級に在籍する児童生徒数の見込みと設置予定の学級数、その他特別な支援を必要とする児童生徒に対する人的配置について聞きたい。

【答弁】 特別支援学級の児童生徒数は、4年度は10年前の平成23年度の約2.5倍の1390人、学級数は平成23年度の約2.3倍の255学級となる見込みである。また、特別な支援が必要な児童生徒への人的配置として、通常学級及び特別支援学級の特別支援教育支援員、自閉症・情緒障害特別支援学級の非常勤講師、医療的ケアに必要な看護職員をそれぞれ増員するほか、通級指導教室を西奈南小学校に新設する。このように、障がいの有無にかかわらず、充実した時間を過ごすとともに、生きる力を身に付けていけるようインクルーシブ教育を推進する。

会計年度任用職員の休暇制度

質問者 松谷 清 (緑の党)

令和3年4月1日現在の小中学校の非常勤講師を除いた会計年度任用職員の男女別、年代別の職員数はどうか。また、会計年度任用職員として働く女性をサポートするための休暇制度にはどのようなものがあるか。

【答弁】 総数は2915人で、男女別では、男性が609人、女性が2306人、年代別では30歳代以下が484人、40歳代から50歳代が1416人、60歳代以上が1015人である。女性に限らず子育て世代の会計年度任用職員が利用できる休暇制度は、産前休暇、産後休暇などの有給休暇と、育児休業、部分休業などの無給の休暇等がある。また、不妊治療と仕事の両立を支援するため、全職員が利用できる有給休暇として、4年1月から出生サポート休暇を新設するなど、子育て世代の職員が働きやすい職場環境を整備している。

草薙駅周辺におけるエリアマネジメント

質問者 寺澤 潤 (自民党)

本市のエリアマネジメントの取組と先行事例である草薙駅周辺におけるまちづくりはどのようなものか。

【答弁】 地域が主体となったまちづくり活動や公共空間を活用した賑わい創出などにより地域の価値を高めるエリアマネジメントを推進しており、草薙カルテッドと御伝鷹(みてた)まちづくり株式会社を都市再生推進法人に指定した。ロールモデルである草薙駅周辺のまちづくりでは、「草薙から若者が挑戦できる環境を産学官民で一緒に作り、静岡市で将来活躍する人材の増加」をテーマに、地元企業の支援や自治会及び周辺大学との連携で草薙に集まる学生の育成を行っている。今後は、新たなまちづくり団体との連携や若者の人材育成など、市民の連携を積極的に進め、地域主体のまちづくりを全市的に広げていく。

4次総における有度山の活用の位置付け

質問者 宮澤 圭輔 (創生静岡)

平成元年策定の有度山総合整備計画では、遊び・学び・交流・創造をテーマに大変夢のある活用案が列挙されていた。有度山は、今後の市の発展を支える重要な場所と考えるが、その活用をどう考えているか。また、整備計画を4次総に盛り込む考えはないか。

【答弁】 有度山の活用としては、日本平公園の整備を進め、様々な地域資源を磨き上げ、魅力向上に努めてきた。また、美しい眺望を活かし、MICE推進の拠点として活用してきた。さらに、日本夜景遺産に登録された山頂からの夜景を楽しむツアーなど、公民連携による観光資源の充実を図ることで、交流人口の拡大につながることを認識している。4次総でも、引き続き日本平公園の整備や、観光資源の充実により誘客を図り、本市の貴重な資源である有度山の活用を図っていく。

法令違反の原因と再発防止に向けた対策

質問者 寺尾 昭 (共産党)

現在進められている高橋雨水ポンプ場、歴史博物館の両建設事業において、相次いで法令違反が発覚し、市民からも批判の声が上がっている。それぞれの事業における法令違反の原因と再発防止の対策は何か。

【答弁】 ポンプ場建設事業では、法令遵守意識の欠如、誤った法令解釈、事務手続きの不備が、歴史博物館建設事業では、工事関係者間での法定手続に係る確認不足と、情報の未共有が原因である。再発防止策としては、まず全職員に対し研修を実施する。さらに、上下水道局では議事録の作成の徹底、チェックリストの見直しと、再発防止に向けた取組状況の外部機関等による確認を、観光交流文化局では書面による情報共有の徹底と、工事施工業者との月2回の定例会議で工事施工前の法令確認を加えて実施する。

語句説明

クールチョイス

省エネ型製品への買換えなど地球温暖化対策のためのあらゆる「賢い選択」を促す国民運動。



環境問題等について楽しく学べるCOOL CHOICEかるた

ZEH(ゼッチ)

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略。省エネに加え、再生可能エネルギー等の導入などにより、照明・給湯など一次消費エネルギーの収支0を目指す住宅。

しずおか型Maas

誰もが利用しやすい新たな移動サービスの提供と持続可能なまちづくりの実現を、交通分野だけでなく、人々の暮らしに関連するあらゆる分野と連携して目指す取組。

語句説明

有度山総合整備計画

静岡県・旧静岡市・旧清水市と学術委員、民間専門家等で策定した有度山再整備に関する計画。



日本平から見た夜景

語句説明

都市再生推進法人

都市再生特別措置法に基づき、地域のまちづくりの新たな担い手として行政の補完的機能を担いうる団体を、市町村が指定するもの。



草薙カルテッドの活動の様子

主な議案

2月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。

持続可能なまちを目指し、「経済社会変革」「防災・減災、国土強靱化」を推進する取組を予算に反映。国の「16か月予算」の考え方と連動し、令和3年度2月補正予算と令和4年度当初予算を一体で編成しました。

令和3年度静岡市一般会計補正予算(第8号)

◆予算計上額	
一般会計	約90億2千万円増
特別会計	約6億8千万円減
企業会計	約10億4千万円減
全会計	約72億9千万円増



補正予算の概要

まちは劇場TRY'22開催事業負担金(80,000千円)

市内で開催されるイベント回復と持続化による交流人口の拡大に向け、「まちは劇場」に資するイベントの開催を支援するもの。



「まちは劇場」パートナーイベントのイメージ

自治体オンライン手続推進事業(83,760千円)

マイナンバーカードを用いたオンライン手続を実現するためのシステム整備と、市民の転出・転入手続きのワンストップ化を図るためのシステム改修を行うもの。

公共建築物整備基金積立金(5,000,000千円)

「静岡市アセットマネジメント基本方針」に掲げる長寿命化の推進にあたり、公共建築物の長寿命化や更新に係る経費の中長期的な財源不足に対応するため、基金に積み立てるもの。

令和4年度静岡市一般会計当初予算

◆予算計上額	
一般会計	3,378億円 (対前年度81億円増)
全会計	6,541億円 (対前年度10億円減)



当初予算の概要

2つのLife

中小企業事業高度化事業費助成(80,000千円) 生産性向上等に資する機械設備設置事業及び省エネルギーに資する機械設備設置事業に対し、支援するもの。

防災・減災、国土強靱化

静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業(4,730千円)

市民が必要とする情報をわかりやすい形で提供するため、防災に関する情報等を、いつでも誰もが閲覧できる「防災情報ポータルサイト」を構築するもの。

経済社会変革

コ・クリエーションスペース運営事業(25,559千円)

企業、学生、行政など、多種多様なプレイヤーが利用できるような整備した拠点を運用するもの。



コ・クリエーションスペース

議案に対する修正案を委員会、本会議に提出

3月11日の観光文化経済委員会に、令和4年度一般会計当初予算に関する修正案が提出されました。修正案の内容は令和4年度一般会計当初予算案のうち、海洋文化施設整備事業費を削除するものです。修正案は賛成少数で否決され、当初予算案は原案のとおり可決されました。また、3月18日の本会議に、委員会と同様の修正案が提出され、修正案は賛成少数で否決、当初予算案は原案のとおり可決されました。

歴史文化の拠点づくり

夜間景観整備事業(139,000千円)

歴史博物館のグランドオープンや大河ドラマ関連の誘客事業に合わせ、駿府城公園の中堀の一部(異槽・東御門周辺)に照明機器を先行的に整備するもの。

海洋文化の拠点づくり

清水駅東口周辺歩行者ネットワーク整備事業(75,300千円)

桜ヶ丘病院やフェリーターミナルの移転などを見据え、今後の清水駅東口の周辺のまちづくりを視野に入れ、新たな人の流れに対応できるよう、歩行者の回遊性向上及び防災機能強化を図るもの。

教育文化の拠点づくり

環境保健研究所建設事業(112,000千円)

老化が著しい環境保健研究所を移転整備することにより、検査体制、調査研究機能及び情報発信力の強化を図り、もって市民の生活環境及び健康に関する安全・安心を確保するとともに、移転用地における埋蔵文化財発掘調査等を行うもの。

健康長寿のまちの推進

認知症ケア推進体制整備事業(26,201千円)

認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」の運営や静岡型MCI改善プログラム研究事業など、産学官民が連携して、認知症の方やご家族への支援の充実と全世代に向けた認知症の理解促進を図る体制を構築するもの。

まちは劇場の推進

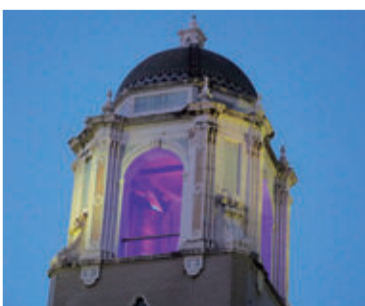
大河ドラマ活用推進事業(300,000千円)

令和5年大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ、全国から観光客を呼び込み、同時期にグランドオープンを迎える歴史博物館の誘客やプロモーションにつなげながら、市内周遊の促進や地域経済の活性化を図るもの。

市議会の意見を表明しました

議会は、一定の事項について機関としてその意思や考えを表明する権限(意見表明権)をもっています。具体的には、意見書提出権、決議などがあります。決議とは、法的拘束力はありませんが、議会としての意思を対外的に表明するものです。

市議会では令和4年2月定例会で議員発議による「ロシア連邦によるウクライナ侵略に断固抗議する決議」を全会一致で可決しました。



ウクライナ国旗の色にライトアップされたあおい塔



表決の様子

ロシア連邦によるウクライナ侵略に断固抗議する決議

2022年2月24日、ロシア連邦は隣国ウクライナへの軍事侵攻を行った。これは、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、明白な国際法違反であり、断じて容認できない。

武力攻撃にさらされているウクライナ国民を思うとき、ロシア連邦の一方的な侵略に強い憤りを覚える。我が国をはじめとする国際社会は、この暴挙を抑えるためのあらゆる外交努力を行うべきであり、一日も早い地域の安定を願うものである。

ここに静岡市議会は、ロシア連邦による一連のウクライナへの侵略に断固抗議するとともに、ロシア軍の即時かつ無条件での完全撤退を強く求めるものである。

以上、決議する。

静岡市議会

常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

※観光文化経済委員会に提出された修正案については、4面参照。

総務委員会

【2月17日報告】

***まち・ひと・しごと創生推進基金**について、企業版ふるさと納税の寄附金は中小企業の成長促進など地方創生に活用されたい。また、それぞれの基金積立金についても、目的、計画に沿った適正な運用に取り組まされたい。

***ふるさと寄附金受入推進事業**について、伝統芸能や日本平からの景観を楽しめる来訪型・体験型の返礼品も検討されたい。

【3月18日報告】

***コンプライアンス推進**について、法令遵守に向け、研修の実施などの万全な取組や、業務の適正さを確保するための内部統制の確立を求めたい。

***シティプロモーション推進事業**は、移住・定住推進事業や、観光促進事業とも密接に関連する事業であるから、本市が移住先として選ばれ、憧れの都市となるよう事業を推進してほしい。

***アリーナ誘致推進事業**について、具体的な整備手法や財源構成の検討に当たり、コスト面での懸念もあるため慎重な対応と、確かな需要予測のもとに市民に受け入れられる事業スキームの構築を求めたい。また、交通対策などについて丁寧な情報提供に努められたい。

***SDGs推進事業**について、SDGsユースサミットが国連のHPに掲載されるなど、素晴らしい取組をしているので、積極的に情報発信されたい。

市民環境教育委員会

【2月17日報告】

***登録、証明書交付事業**について、多くの人がマイナンバーカードを活用した転出・転入手続きのワンストップ化を利用できるように、他の自治体の事例も参考にしながら、マイナンバーカードの交付率の向上に努められたい。

***ZEH化の推進**は、脱炭素化への大変重要な取組であるため、より多くの人が**地球温暖化対策事業補助金**を活用できるように、様々な工夫をして取り組まれたい。

***教育用情報機器整備事業**について、市立高等学校に導入予定のパソコンの仕様の見直しと、継続的に機器の更新を行い、生徒が最新技術に触れて学べる環境を整備されたい。

【3月18日報告】

***パートナーシップ宣誓制度**の導入は素晴らしい取組であるが、新しい制度であるため、制度の運用に当たっては、様々なケースを想定し、丁寧に対応されたい。

***2050年温室効果ガス排出実質ゼロの達成**に向け、**地球温暖化対策関連事業**は、50年後、100年後のあるべき姿をイメージして着実に取組を進められたい。また、来年度策定する**第3次静岡市環境基本計画**は、市の環境政策の総合的な方向性を示す計画であるため、気概を持って策定作業を進められたい。

***静岡を食べよう！おいしい給食提供事業**は、調理師などを招いた調理実習の体験や、学校給食に関する情報を集約した総合サイトに、静岡ならではの献立のレシピを載せるなど、家庭でも給食を楽しめる工夫をされたい。

厚生委員会

【2月17日報告】

***新型コロナウイルスワクチン接種事業**は、5歳から11歳の子どもへの接種開始に伴い、保護者や学校の理解が大切であることから、これら関係者との連携に努められたい。

***保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業**に関連して、コロナ禍の中、最前線で勤務する保育士等の処遇改善が単年度で終わらないよう、引き続き財源確保に努められたい。

【3月18日報告】

***自殺対策事業**について、多職種によるワンストップでの相談やオンラインでの相談会の実施、さらに身近な支援者であるゲートキーパーの養成研修の充実など、悩みを抱える市民の自殺防止に努められたい。

***児童クラブ運営事業**について、4年度から医療的ケア児の受入れを開始するが、対象児童の実態把握と安心してサービスを受けられるような環境整備に努められたい。入会者の保護者負担金のコンビニ収納等を進め、保護者の利便性向上や現場の負担軽減にも努められたい。児童クラブの運営方法等が市内で統一されていないことについては、地域の意見を聞きながら今後の在り方を検討されたい。

*3年度に比べ予算を倍増させた**結婚新生活支援事業費助成**について、申請状況に対応できるように、今後どのような対策が必要か検討されたい。

***国民健康保険条例の一部改正**は、未就学児の保険料の被保険者均等割額の減額を評価するが、保険制度維持のための公的支援については、国への要望をさらに強めてほしい。

観光文化経済委員会

【2月17日報告】

***まちは劇場TRY'22開催事業負担金**について、支援対象を幅広く捉え、開催基準を明確にした上で連動する他事業とともに周知し、多くの市民が参加できるように図られたい。

***静岡市民文化会館再整備基本設計業務経費**について、再整備は市民の声が反映された整備方針であると評価するが、本市は2つの文化会館を有することから二重投資とならないよう、イベントのすみ分けなどを勘案して整備することにも、今後の整備の進捗状況を積極的に発信されたい。

【3月18日報告】

***ナイトツーリズム推進事業**は、夜景観光のPRと波及効果に期待する。観光客の滞在時間の延長や、宿泊客数の増加のため、関係事業者からの意見聴取や、数値目標の設定などにより、しっかりと事業評価されたい。

***コロナ禍で大きなダメージを受けた中小企業、個人事業主への寄り添った支援**の継続や、飲食店だけでなく、納入業者などに対する支援の拡充を求めたい。

***修正案**については、収支予測や経済波及効果に対する懸念に加え、現在のコロナ禍という社会情勢を勘案すると事業を一時的に議論を深めることも重要であることから賛成するとの意見や、令和4年2月28日に静岡商工会議所・清水区自治会連合会等多くの団体から海洋文化施設の早期整備にかかる要望書が提出されており、市民の声に誠実に応えていくことや、公民連携でアフターコロナへの対応が必要であるなどの理由から反対するという意見があった。

都市建設委員会

【2月17日報告】

***バス路線維持費助成**について、バス路線の健全化は、市民生活に直結する問題であるため、現状の把握から今後の対応までを確実にし、市民の生活を守っていただきたい。

***河川台帳電子化事業**は、災害時の早期復旧や効率的な業務遂行に資するものであり、流域治水を着実に進められたい。

***橋りょう整備事業**について、橋りょうの維持補修に膨大な経費がかかるため、予防保全型への転換を進めコスト削減に努められたい。

【3月18日報告】

***草薙駅前通線整備事業**について、市民が有意義に活用できる魅力的な空間にしていきたい。また、近隣の中之郷9号線について、学生が多い土地柄を考慮し、歩行者の安全を確保できるような空間整備を求めたい。

***静岡都心地区まちなか再生事業**については、中長期的な視点に立って、民間主体による賑わいづくりの実現に向け、その礎となる人材育成に特に力をいれてほしい。

***公園・緑地等維持管理事業**について、公園は住民の憩いの場であるため、高齢者や家族連れにも優しい、駐車場が完備された公園の整備を求めたい。

***地籍調査事業と急傾斜地崩壊対策事業**は、緊急性の高い地域から優先的に早期の対応を求めたい。

***河川構造物耐震・津波対策事業**は、河川の氾濫を抑えるための対策であるから、災害時に迅速に対応できるように日頃の整備に尽力いただきたい。

企業消防委員会

【2月17日報告】

***消火栓の設置**は、上下水道局の工事と一体で行う事業のため、連携して進められたい。また、葵消防署の大規模改修工事で拡充された**緊急防災・減災事業債**は有利な財源であるため、今後も施設整備のために活用してほしい。

***安定した上下水道経営**のため、適正に業務を執行されたい。

【3月18日報告】

*新たに警防部に**安全対策課**や、各消防署に**安全指導**を担当する部署が設置されることから、職員のメンタルヘルスにも配慮した上で安全な環境で業務に臨まれたい。

***消防団員確保対策事業**について、団員のなり手不足の解消に向け、創設する**出勤報酬制度**の活用、機能別団員の入団促進などを進められたい。

*第4次静岡市上下水道事業中期経営計画を次期計画へつなぐため、デジタル技術の活用やアセットマネジメントの推進による効率的な事業運営、適正な企業債管理、新たな収益確保など、**財政の健全化**を一段と進められたい。特に、デジタル技術の活用について、**スマート水道メーター**は独居高齢者の見守りなどの付加価値があり、中山間地での検針の効率性向上も見込まれることから、費用対効果の検証を含め、導入に向け取り組まれたい。

***浸水対策事業**について、豪雨災害で致命的な被害とならないよう、建設局との連携・調整を図るとともに、流域治水を基にした浸水対策を一層推進されたい。

中山間地調査特別委員会が提言書を提出しました

中山間地調査特別委員会が令和4年1月12日に田辺市長に提言書を提出しました。

提言書の内容は、オクシズの持続可能な発展を目指した振興策に関する4つの提言とオクシズの喫緊の課題に関する2つの提言をまとめたものです。



2月定例会提出議案の会派別賛否一覧

2月定例会で審議した市長提出議案91件、議員提出議案2件、請願1件の審議結果は、次のとおりです。

(○=賛成、×=反対)

件名	会派名							議決結果
	自民党	創生静岡	公明党	志政会	共産党	緑の党	街づくり研究会	
令和3年度静岡市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	×	×	○	可決
令和3年度静岡市電気事業経営記念基金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市土地画整理清算基金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付基金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市公債管理事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市競輪事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市国民健康保険事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市駐車場事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市介護保険事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市介護保険サービス会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市中央卸売市場事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市後期高齢者医療事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市病院事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度静岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市一般会計予算 ※修正案	×	○	×	×	○	○	×	否決
令和4年度静岡市一般会計予算 原案	○	×	○	○	×	×	○	可決
令和4年度静岡市電気事業経営記念基金会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市土地画整理清算基金会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付基金会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市公債管理事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市競輪事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市駐車場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市介護保険サービス会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市中央卸売市場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市後期高齢者医療事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市立静岡病院事業債管理事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市下水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
条例の制定								
静岡市まち・ひと・しごと創生推進基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市公共建築物整備基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市立清水病院医療研究奨励給与基金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市職員定数条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決
静岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市資源循環啓発施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市漁港管理条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市屋外広告物条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市教育職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市立学校設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市立の高等学校授業料等徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定								
静岡市女性会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市生涯学習交流館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市歴史博物館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市桜の園(身体障害者福祉施設)、静岡市桜の園(重度障害者生活訓練ホーム)及び静岡市桜の園城北館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市動物愛護館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市こどもクリエイティブタウンの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市梅ヶ島新田温泉浴場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市南アルプス井川オートキャンプ場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市賤機都市山村交流センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他								
市道路線の変更について(福田ヶ谷2号線ほか2路線)	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の認定について(辰起町11号線ほか4路線)	○	○	○	○	○	○	○	可決
包括外部監査契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
町の新設について	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件								
人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	賛成
静岡市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
静岡市農業委員会委員の任命について(19件)	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案								
ロシア連邦によるウクライナ侵略に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	可決
国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願								
最低賃金の引き上げと中小企業支援の拡充に関する意見書採択に関する請願	×	×	×	×	○	○	×	不採択

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(22人)、創生静岡(8人)、
 公明党=公明党静岡市議会(6人)、志政会(6人)、
 共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)、
 緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)、街づくり研究会(1人)
 ※3月18日、創生静岡から修正の動議が提出されたが、賛成少数で否決。

陳情審査結果	件名	付託先	結果
	「静岡市情報公開条例」の改正に関する陳情	総務委員会	不採択

4月臨時会提出議案の会派別賛否一覧

4月臨時会で審議した市長提出議案9件は、次のとおりです。

(○=賛成、×=反対)

Table with columns: 件名, 会派名 (自民党, 創生静岡, 公明党, 志政会, 共産党, 緑の党, 街づくり研究会), 議決結果. Rows include 専決処分, 令和4年度補正予算, 工事請負契約の変更, 静岡市監査委員の選任.

自民党=自由民主党静岡市議会議員団(22人)、創生静岡(8人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)、志政会(6人)、共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)、緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)、街づくり研究会(1人)

4月臨時会のあらまし 市議会の新体制決まる

令和4年4月臨時会を4月27日に開催しました。議長・副議長選挙が実施され、議長に望月俊明議員、副議長に佐藤成子議員が選出されたほか、本年度の議会運営委員会委員と常任委員会の委員も新たに選任されました。



佐藤成子 副議長



望月俊明 議長

対応状況の一例

Table with columns: 議員質問(抜粋), 事業担当部署答弁(抜粋), 事業担当部署の対応状況(令和3年12月末時点). Includes details on 令和2年6月定例会 and 令和3年2月定例会.

掲載ページ:

https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_006439_00009.html

このほか、議会事務局、各区市政情報コーナーにて閲覧も可能です。



お試しテレワーク体験事業の受入対象施設が増えているね。



ワサビの振興について引き続き検討が行われているね。

令和3年度の議会活動報告を公開しました

『令和3年度静岡市議会活動報告』は静岡市議会の3年度の活動をとりまとめたものです。本会議の議決状況や各種データ等の静岡市議会の活動を掲載していますのでご覧ください。

子どもたちが議員に!?

令和4年度子ども模擬議会の開催

静岡市議会では、子どもたちが市議会への興味や関心を高めることができるよう、市内小学6年生を対象に「子ども模擬議会」を開催しています(議会の会期中は除く)。

模擬議会は、授業として各学校を対象に受け付けており、議会のしくみや役割等について学んだ後、議員役と市職員役に分かれて、定例会の総括質問の場を体験します。

今年度も市内各小学校あてにご案内をしています。詳しくは、調査法制課(☎221-1481)へお問い合わせください。

市議会だよりのアンケートを実施

みなさまの声を聞かせてください!

静岡市議会では、市民の皆さんに開かれた議会を目指しています。そこで、皆さんのご意見を参考に、より効果的で親しみやすい市議会だよりとするため、アンケート調査を実施します。

右のQRコードを読み込み、ご回答ください。(所要時間は5分程度です。)



総括質問ダイジェスト版放送

6月定例会について、下記の日程でコミュニティFMラジオ局での放送を予定しています。※日程は、変更になる場合があります。

放送局: FM-Hi(76.9MHz)、マリンパル(76.3MHz)

日時: 令和4年7月4日(月)~8日(金) 午後8時から9時まで

次回定例会のお知らせ

6月定例会は、令和4年6月20日から始まります。日程は次のとおりです。

会期 23日間(6月20日~7月12日)

Table with columns: 開催日, 会議名, 場所. Lists dates from 6月7日 to 7月12日 and meeting names like 議会運営委員会, 本会議, 総務委員会, etc.



※日程は変更になることがあります。(最新情報は、市議会ホームページでご確認ください。) ※議場・委員会室は市役所静岡庁舎本館にあります。

次回「しずおか市議会だより(令和4年6月定例会号)」は令和4年9月1日発行予定です。

(編集元) 静岡市議会事務局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

議会総務課 ☎(054)221-1158

議事課 ☎(054)221-1159

調査法制課 ☎(054)221-1481

FAX.(054)251-9213



静岡市議会ホームページアドレス

静岡市議会



https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html

市議会クイズ A:議場の天井

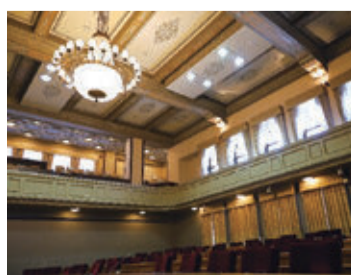
議場見学も随時受け付けています。ぜひ実際に見に来てください。見学のお問い合わせは調査法制課まで。

市議会クイズ

タチアオイの模様

【問題】

右の模様は、議場の中に描かれています。下の写真のどこにあるでしょう。 ※答えは左記参照



本会議を行う議場